

【江東区大雨浸水ハザードマップ】



この地図は、隅田川・江東内部河川流域に、既存下水施設の処理能力を超える大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される浸水深並びに主な公共施設を示した地図です。

浸水深については平成16年に東京都が作成した浸水予想区域図をもとに作成しております。

- ・大雨の規模は平成12年9月の東海豪雨（総雨量589mm、時間最大雨量114mm）を想定しています。
- ・浸水深は一辺が50mのメッシュ（区画）内において最大の水深となる地点での深さを表示しています。

水害のおそれがあるときには、地下空間にいる人は地上階に上がり、区から避難等の呼びかけがでたら、速やかに自宅や近くの堅牢な建物（公共施設等）の3階以上に避難して下さい。

なお、地図に示した浸水予想区域以外でも、状況によっては浸水することもありますので、十分に注意してください。

平成30年3月 江東区

凡 例	
	浸水深2.0m～
	浸水深1.0～2.0m未満
	浸水深0.5～1.0m未満
	浸水深0.2～0.5m未満
	主な公共施設

【江東区洪水ハザードマップ】



このマップについて

このマップは、水防法に基づき、国土交通省関東地方整備局が作成した浸水想定区域図をもとに、荒川が200年に1回の大雨によってはん溢した場合に予想される「浸水区域」、「浸水の深さ」や「避難する方向」、「避難地区」等を示したもので、万が一の場合に備えて区民のみなさんの避難に役立つように作成したものです。

浸水深さの目安



※江東区内の浸水予想深さは5m未満です。

浸水の深さ	水源の目安
5.0m未満	建物2階が水没 3階床面が浸水する可能性有り
3.0m未満	建物2階床面が浸水
0.5m未満	建物1階床上浸水 氾濫時は0.5mの水深で大人でも避難が困難 浸水しない区域

凡 例

- 区役所
- 消防
- 警察
- 行政界
- 高速道路
- 国道・主要道路
- JR線
- 私鉄・地下鉄
- 浸水区域内の3階建以上の公共の建物
- 避難方向
- 避難地区
(区の南側の地盤が高い所)
- 避難経路上の橋
- 水害避難時危険箇所
(道路の立体交差部分等で、部分的に周囲より低くなっている箇所)